

**帯電防止・超親水 防汚コート
スーパーガラスバリア**

東京 新宿 東京モード学園校舎

防汚効果7年目の検証報告2014

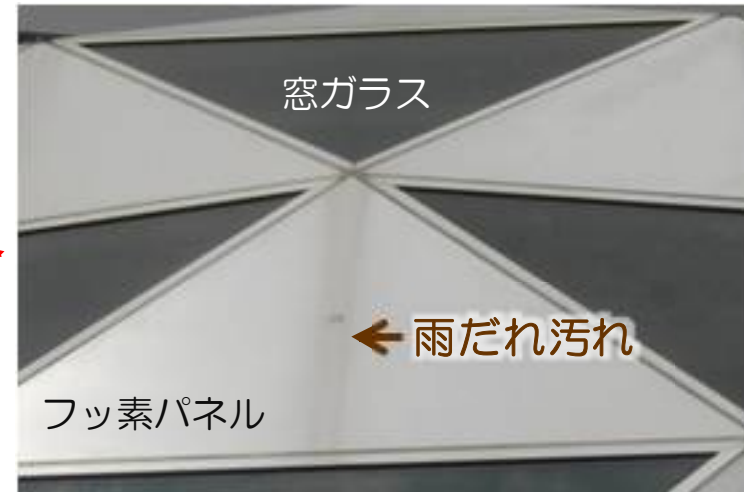


ECOビジネス倶楽部

東京モード学園 校舎 曝露試験後、スーパーガラスバリアをコーティング（2008年当時）



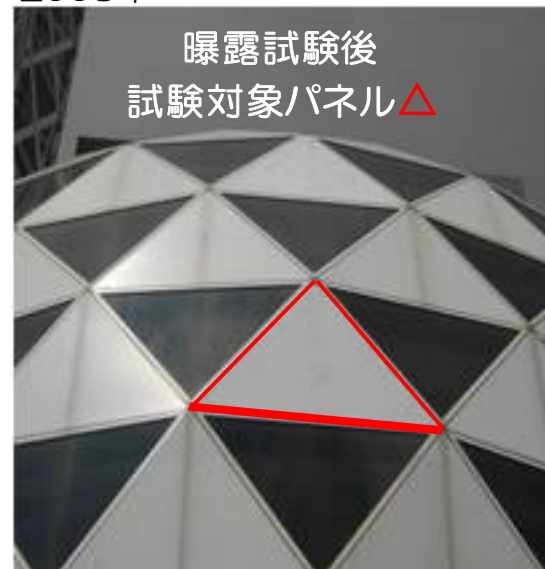
拡大



施工箇所：外壁（フッ素パネル）
施工目的：雨だれ汚れに対する
防汚対策として

曝露試験に合格し、2008年に
施工を実施した。

2008年



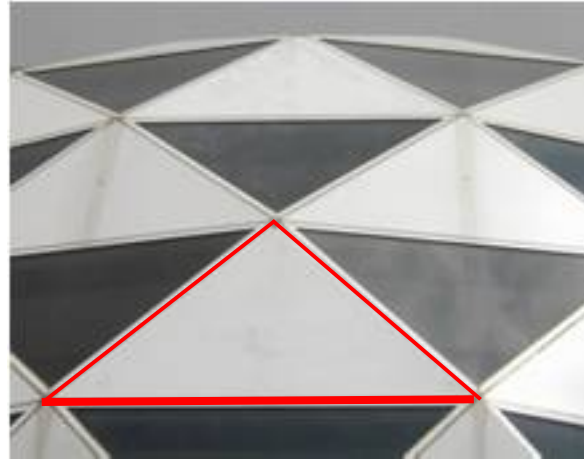
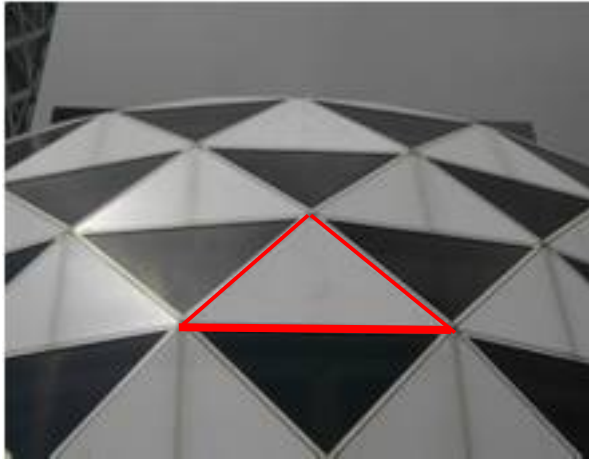
汚れが目立たなくなった

2014年3月28日現在



未だに汚れが目立たない

曝露試験 2008年当時・・・試験対象パネル△印を除いて、**雨ダレ汚れがひどい。**



解説)
窓ガラス面が逆三角形となっているため
雨が降ると1点に集中する雨しずくとなり、
それが乾くと雨ダレが目立つ
ようになっている。
またフッ素パネル自体、帯電性が高く
汚れが付きやすいため、新宿駅前で
交通量の多い場所ということもあり、
排気ガスの汚れが付着しやすく、
黒ずんだ雨垂れとして、より目立ち
やすくなっている。しかし試験箇所は
明らかな防汚効果で美観を維持している。

2014年3月25日 現場検証時・・・未だに、雨ダレなどの**汚れが目立たない。**



解説) パネル面に水をかけると超親水膜になっており、雨ダレ汚れも施工前とは比較にならない程の美観を未だに維持していることから、
施工後7年目においても帯電防止効果と超親水セルフクリーニング効果で防汚機能が発揮されていることが解る。

2011年3月30日 コーヒーショップのオープンに伴い、フッ素パネルの一部が貼り替えられた。



貼り
替え
後
3
年



スーパーガラスバリアをコーティングしたパネルよりも新しく貼り替えられたパネルのほうが黒ずみ、雨ダレ汚れも目立っている。



新たな未施工箇所ができたことで、帯電と帯電防止、撥水と親水での汚れ付着の違いが明確となり改めてスーパーガラスバリアの防汚効果が長期耐久性のコーティング剤であることが理解できる。